

—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—



月刊 ポケットあわじ



淡路で世界を食べちゃえ！

VOL.225 もくじ

P1 カリコリゾート P2 ハラベコキッチン1・イリーナ P3 ハラベコキッチン2・コロリス P4・EPiSPa1・ナン屋ねん P5・EPiSPa2・花 P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路島くにおみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

淡路にいながら 世界一周 食の旅

食のWORLD TOURへ出発！

The World travel of local cooking in Awaji

フクニョ、セボン、ボーノ、オスミ、タイーム、スワディシュ、ギュゼル、デリシヤス、マシッコ、ミトツァ、アロイ



カリコリゾートで 海外旅行！

リゾートに来たような解放感
海が一望できるチャペル

KARIKO RESORT
ベーカリーカフェミサキ

ハワイ

ワイキキビーチを散歩

あつという間に世界一周(?)できますよ~

カリコリゾートワールドツアーへようこそ

ヨーロッパのカフェに来た気分で、焼き立てパンとイタリアンジェラートをいただき、エメラルドグリーンに輝くプールから見上げると白いチャペル。ハワイのワイキキビーチを散歩したあと、バリ島のウブドカフェであっかいコーヒーを飲んで、トゥクトゥクで移動。バーベキューは地中海のような海を眺めながら。そしてプレミアムサンセット。

こんな夢みたいことができる場所が、南あわじ市津井にあるんです。その名は「カリコリゾート」。一歩足を踏み入るとそこは、まるで海外。天気の良い日には映える写真がいっぱい撮れますよ。

(応援隊：川原雅代、村上紀代美、坂本厚子)

パリ島リゾートの気分でティータイム

ウブドカフェ

トゥクトゥクに乗って タイ旅行気分

フオウエディング人気スポット

【住所】南あわじ市津井1475-9
【定休日】不定休
【電話】0799-36-5970
【受付時間】10:00~18:00
※ 道がとても狭いので注意してください。

↑地図

ウブドカフェ

フオウエディング人気スポット



ドイツ



これが噂のハンバーグ



ハラペコキッチン

洲本インター店

【住所】南あわじ市山添167-1
【定休日】毎月1回 金曜日(不定休)
【営業時間】11:30~15:00 17:30~22:00
【電話】0799-45-1355



「ハラペコ」という言葉の響きが気になって、そして国道沿いのお店の前でよく見かける行列も気になって、自称満腹トリオの応援隊3人が「ハラペコキッチン・洲本インター店」へ行きました。今回は海外旅行、行き先はアメリカのつもり。

白い山高コック帽をかぶったオーナーシェフ笹岡貴行さん(35才)に話を聞きました。オーナーは東京生まれの東京育ち。六本木のフレンチ出身。この時にまかない料理として食べていたハンバーグに惚れ込み、いずれこのハンバーグと共に独立しようと決心したのがルーツだそうです。「ハラペコキッチン」というかわいい名前をつけたのは奥さんの美智子さん(46才)。南あわじ市出身。そう、I&Uターンのお二人のお店です。キッズからシニアまでいろんなお客さんの腹ペこを満足させたいという思いが詰まっています。(P3へ続く)



From Tokyo オーナーシェフ 笹岡 貴行さん



ロシア

本場ロシアの家庭料理をお手軽に♪

Russian Kitchen ИРИНА ロシアンキッチン “イリーナ”



大好評

ピロシキ

揚げたて あっつあつ!



このキッチンカーを
見つけてねー



太田直也さん

イリーナさん

From Tokyo

From Russia

日本人とロシア人の友情を築いた
高田屋嘉兵衛翁に関心があったというご主人

【定休日】不定休悪天候はクローズ
【出店時間】11:30~完売まで
【問合せ】instagram: @russian_kitchen_irina



外はパリッ中はとろーり♪
具材の味が絶妙でした~

ボルシチ

ビーツサラダ

ビーフストロガノフ

【出店場所】洲本市宇山1-3-30(宇山交番横) 洲本市海岸通2-7-13(マルナカ洲本店横)※日によって変わります。Instagramで確認してください。



淡路島の自然と人が大好きというイリーナさんご夫婦。2018年に東京から淡路に移住し、2019年11月にロシアの家庭料理が味わえるキッチンカーをオープンしました。

メインは数種のピロシキですが、淡路牛たっぷりのビーフストロガノフ、野菜の旨味を生かしたビーツサラダ、冬にはボルシチなどが並びます。もっちり感がたまらない揚げたてピロシキは、季節により具材の中身が変わるのも楽しみの一つです。特に、若い人たちに人気があるのは、ベーコンポテトだそうです。初めて食した私の感想は、どれも皆素材の味が程よく混ざり合い、辛さや甘さの主張も控え目で、やさしい味がしました。

あえて、日本風にアレンジせず、本場ロシアの家庭料理を届けてくれるのは嬉しいですね。

イリーナさんは、「キッチンカーは、どんな場所へも移動することができ、家族一緒にできるのがいい。お客さんとお話するのも楽しいし、人とのつながりができるのも嬉しい。今後は、たくさんの方に、もっと幅広いロシア料理を食べていただける店舗を構えたい。」と話してくれました。

その昔、日本人とロシア人の友情を築いた高田屋嘉兵衛翁に関心があったというご主人。そんな歴史をも想わせてくれるロシアンキッチン“イリーナ”ならではの味わいが魅力です。
(応援隊: 瀬戸 由美子)



六本木生まれ
淡路島育ちのハンバーグ



鉄板ハンバーグ&ジューシーステーキ



ハラペコさんの店内には有名スポーツ選手のサインがいっぱい
オーナーのお腹をさわると成績アップのご利益があるとか(´▽`)

ステーキ食べたら気分はUSA

すべてがベストな
カットステーキでした！最高☆



「ハンバーグは、そもそもドイツのハンブルグ発祥の肉料理。そして、アメリカや日本で色々な歴史を経て今の「合い挽き肉のハンバーグ」ができあがっているようです。この日我々は、ステーキも食し、そしてハンバーグも味わいました。まさに「味の世界旅行や〜!!」

地元・南あわじで育った野菜やお米、大量の香味野菜を使ったデミグラスソース、昔ながらの手ごねの合い挽きミンチの柔らかくジューシーなハンバーグ。ハンバーグに合わせて選べるソースや、おかわり自由な野菜やスープ、なんとハンバーグのおかわり「替え肉」もうれしいメニューです。

世はコロナ禍、お家でこの味を味わいたい人には冷凍生ハンバーグもおすすめてです。

(応援隊：村上紀代美、坂本厚子、川原雅代)



ハラペコさんの冷凍ハンバーグで
お店の味を再現してみました☆



全種類制覇したくなるほど
美味しいフランス菓子



コロリス
COLORIS



From Awaji

オーナーパティシエ 池田 彩子さん

【住所】南あわじ市榎列松田733-24
【定休日】火曜日、水曜日、不定休
【営業時間】10:30~19:00
【電話】0799-38-6262



おしゃれな外見と上品なお味



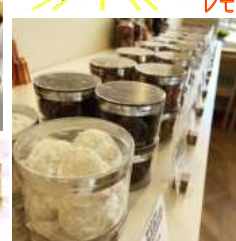
友達にお勧めしたくなる
6種類のマカロン



サクツとして
香ばしい
ガレットブルトンヌ

フランスの
伝統スイーツ
カヌレ

スイスのお菓子
エンガディーネ



「口の中でふわっととけるお菓子」
高齢者の間で人気上昇中



白を基調にしたおしゃれなお店☆ここは、おフランス？

お店の開店時間に取材に伺うと、パティシエの池田彩子さん、お父さん、お母さんの3人で開店準備をされていました。お父さんは仕事を退職され、専業主婦だったお母さんと一緒に娘さんのお店を応援されています。店主の池田彩子さんは日本の製菓学校を卒業後、フランスのリヨンとブルノールでフランス菓子の勉強をし、パティシエとしての腕とセンスを磨いてこられたそうです。お店の名前であるコロリスとは、フランス語で彩り(いろどり)と言う意味であり、また彩子さんの「彩」と掛けてつけたそうです。6種類あるマカロンは、口の中がとろけるほど美味しいとご近所でも特に人気で、ちょっとしたお使い物にすると先様にとっても喜ばれると評判だそうです。我が家では家族の誕生日にホールケーキではなくて、色々なケーキを買って見た目や味をシェアして楽しんでいるのですが、どのケーキも美味しく、大満足でした。(応援隊：坂本厚子、村上紀代美、川原雅代)

行はもーちもち!



パッタイ
タイ風焼きそば、海老ぶりっぶり



タイ



クイツティオ
タイで定番の汁麺、ほっとする優しい味



NOパッケージ
リクエスト可

From Miyazaki

洲本市商工会議所1F

世界の味を知っている料理人
鷺田 晃大さん

ÉPiSPa

【住所】洲本市本町4丁目5-3
洲本市商工会議所1F
【定休日】月・火
【営業時間】ランチ11:30~14:30
ディナー(予約制)
【電話】050-3442-5532
※ 詳しくはフェイスブック、インスタグラム
または電話でお問い合わせください。

今回訪れたのは、洲本市役所隣の洲本市商工会議所1階のチャレンジショップで海外のいろいろな料理を出されている「エピスパ」です。オーナーシェフは宮崎県出身の鷺田晃大(わしだあきひろ)さんで、鷺田さんは高校卒業後に東京に出てフランス料理店などで修業を積み、その後地中海料理やアラビア料理を学んだそうです。

淡路島へは友人の親族が縁で来てみたところ、気候がよくて料理をするには食材も豊富でとても環境がよかったので移住を決め、最初はキッチンカーで料理を出していました。そして11月からこのチャレンジショップでの営業の機会を得ました。この店舗での営業は5月までの予定で、その後は洲本市千草に移転して、新しいお店をオープンするそうです。(P5上段へ続く)



ネパール料理

焼きたてのナン



この窯でナンを
焼いています。



サンキューパフナ

39pahuna ナン屋ねん

ナイスネーミング(^^)♪



淡路島の形をしたナンがドーンツ

【住所】淡路市岩屋1079-2
【定休日】木曜日、不定休あり
【営業時間】11:30~14:00 17:30~21:30
【電話】0799-70-5251
※ 定休日、営業時間は変更の可能性があります。確認してからご来店ください。

お店近くの市営駐車場は最初の1時間無料。



「Pahuna」は
ネパール語で「お客様」



From Nepal

店長
タパ マスジユさん

日本に来るきっかけは、東北の震災ボランティア。
今やってみたいことは「盆栽」

淡路島の最北端、岩屋ポートターミナル、ジェノバライン乗り場から西へ徒歩3分、岩屋の商店街に、39pahuna ナン屋ねん(サンキューパフナ ナン屋ねん)ネパール料理があります。2020年2月に開店し早一周年、「いらっしやいませ」とお店の中から気さくな店長、タパ マスジユさんの声につられてスーッと店内へ。この場所は以前精肉店でしたがその面影は全くなく、店内はネパール感ばっちりの中央アジアの華やかな色彩の内装です。ナンを焼く芳ばしい香りがそこはかたなく漂っています。

名前の通りナンのカレーセットは、大きなナン(淡路島の形)とカレー(野菜カレーor鶏肉カレー)とサラダです。焼きたてのナンを手でちぎり、カレーに浸して口に頬張ると、滋味豊かな香辛料の味わいが脳幹を刺激します。辛くもなく甘くもなく、ちょうど日本人の好みに合う味になる

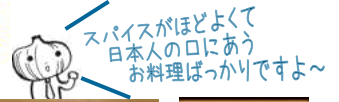
よう調整に工夫されたそうです。もう少しピリッと刺激がお好みの方は、卓上に本場のピリ辛ソースがありますのでお好みに応じてどうぞ。

初めて日本に来られたきっかけは、あの東日本大震災です。仙台でボランティア活動に参加され、その時に知り合った人の絆に導かれ、日本へ来られて今年で8年です。だから日本語も大丈夫です。居合わせた常連客もカレーが大好きで、何度もリピートされ「淡路島の中でも、ここのは特に美味しいです。」と、親指を立て「goo~」のサイン。お客様も密でなく四つのテーブルに分かれ、安心して美味しく頂きました。その合間にもテイクアウトのお客様が頻繁に訪れ、お店の人气が伺えました。まだ食べたことがないあなたも、ぜひ自分へのご褒美に本場のカレーを堪能してみてください。(応援隊：竹代結、岡まさよ)



店内でお食事またはテイクアウトされるお客様でポケットあわじ4月号をお持ちの方にはナン1枚サービス





シャカシュカ
イスラエルの卵料理



ケバブロール
ケバブチキンとシャキシャキ野菜と濃厚スパイス

大好評



ケバブプレート
トルコ料理の美味しいもんばかりで大満足



チャイ
インド風ロイヤルミルクティー

取材に伺った時はイスラエル料理の「シャカシュカ」とトルコ料理の「ケバブ・プレート」をいただきました。どちらも初めて食べたのですが、スパイスが程よく効いていて、違和感がなくとても美味しくいただきました。またエピスパオリジナルのチャイ（インド風ロイヤルミルクティー）もスパイスが香って美味しかったです。

淡路島ではこういった料理はなかなか食べられないのですが、このお店では手軽に食べることができます。鷺田さんは「淡路島の豊富な食材を使い、スパイスを活かした世界の料理を日本人の口に合うようアレンジしてお出ししています。ぜひ世界の料理を味わっていただきたいですね。」と話されていました。お店の中も広々としており、ゆっくり食事をすることができます。また新しくオープン予定のお店も楽しみです。

お店の名前「エピスパ (ÉPiSPa)」ですが、フランス語でスパイスのことをエピスといい、そのエピスとスパイスを合わせて店名にしたそうです。
(応援隊：田処 吉久)

淡路西海岸を走る県道31号(淡路高校の南西付近)を走行していると、海側に韓国料理 & 焼肉「花」のステキな看板が目に入ります。山側には「浅野公園」の道案内があるので、浅野公園の方に向かって行くと途中に「花」の案内板があり、さらに進むと韓国料理 & 焼肉「花」と書いた看板が目に入ります。坂道を登って行くので、お店の周辺は静かな高台で近くには田畑や牛の放牧があり、播磨灘も目の前に見えてきます。



ソウル生まれのオモロウえだ えいれい
上田 英禮さん

From Seoul



石焼きビビンバ

チヂミ

静かな高台で韓国料理に舌つみ



HANA
韓国料理 & 焼肉
花



チャプチェ

【住所】淡路市浅野南1546-1
【定休日】不定休～完全予約制～
【営業時間】11:00-14:00、17:00-21:00
【電話】080-2549-1637

マシッソヨ



キンパ



お母さんの味をたっぷり堪能

焼肉は韓国豚(サム ギョブサム)、タン(牛)、ハラミ、バラの4種類



ナムル

キムチ



この味!この味!

韓国旅行に来たみたい!



オモロの味が大好き!姉妹でリピーター!

「花」の店内は静かで、上田さんの手作り料理の豪華さに思わず「ワー、おいしそう」と自然に言葉が出てしまいます。お伺いしたのは昼食コースで、焼肉は韓国豚(サム ギョブサム)、タン(牛)、ハラミ、バラの4種類で、その他にチヂミ、キンパ、チャプチェ、ナムル、キムチ、石焼きビビンバがセットになっています。とてもカラフルで、野菜もたっぷり、本当においしそうです。応援隊の他にも洲本市から姉妹3人組が来店されていました。「島内とはいえかなり遠いですね。」と声をかけたところ、「おいしいからリピートしました。」と、ステキな笑顔で答えていただきました。

経営者の上田英禮さんは、ソウルで生まれ育ったソウルっ子だったのですが、37年前に上田さんご縁があって浅野に嫁いで来られました。今はご主人は亡くなれましたが、ご近所の皆さまと親しくお付き合いをしながら、楽しく毎日を過ごされています。お店は、自分の生まれた国の「お母さんの味」で皆さんに親しんでいただきたいと思い、お孫さんの名前と同じ「花」と名付け、5年前に開店されました。定休日も不定休とし、ご予約にあわせてゆったりと営業されています。天国でご主人も、あまり急がないで「ゆっくり、ゆっくり。」と応援してくださっていることでしょう。
(応援隊：廣岡 ひろ子)



60歳から始める大学
淡路文化会館
いざなぎ学園



令和3年度
受講生募集

募集期間
 令和3年**1月6日(水)~4月9日(金)**

申込方法
 詳しい申し込み方法は、下記まで問い合わせください。
 また、「淡路文化会館」のホームページからも申し込みできます。
 いざなぎ学園の詳しい様子はホームページ内の「学園だより」をご覧ください。

問い合わせ先
 (公財)兵庫県生きがい創造協会淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎ 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
 淡路文化会館ホームページもご覧ください
 淡路文化会館



淡路文化会館からのお知らせ

＜あなたも淡路生活創造応援隊に参加してみませんか？＞

- ◎主な活動内容：月刊情報誌生活創造しんぶん『ポケットあわじ』に関する取材・寄稿・配布等です。
- ◎主な活動日：毎月最終木曜日の編集会議（楽しい賑やかな情報交換の場となっています。）
- ◎会議の場所：淡路文化会館(淡路市多賀600)
- ◎募集条件：淡路島内にお住いの方で、生活創造活動に理解のある方ならどなたでもOK

【問い合わせ先】

淡路文化会館
TEL：0799-85-1391
FAX：0799-85-0400



淡路について詳しくなりますよ～

兵庫県淡路県民局からのお知らせ

ー消費生活センターって？ー

消費者トラブルの解決のためには、できるだけ早く消費生活センターに相談することが大切です。

問1 どんな内容の相談をすることができますか？

答 商品やサービスの契約で事業者とトラブルになった、製品でケガをした等の消費者と事業者とのトラブルについて相談できます。相談員が交渉方法や解決策の助言をします

問2 事前に何を準備しておくといいですか？

答 契約内容がわかる書類やメモ、その商品等を用意してください。

問3 どこに電話すればよいですか？

答 局番なしの「188」におかけください。最寄りの消費生活センターにつながります。

問4 料金はかかりますか？秘密は守ってくれますか？

答 相談は無料ですが通話料金はかかります。相談員には守秘義務がありますので安心してご相談ください。

兵庫県淡路県民局交流渦潮室
県民・商工労政課（消費者センター）
☎0799-26-3360 FAX 0799-24-6934
（土日祝日・年末年始は除く）



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆令和3年度花による街道づくり活動への助成

淡路島の国道・県道沿いの10㎡以上の花壇(休耕田含む)を継続して維持管理できる個人や団体に、植栽費、維持管理費、花壇整備費を助成(上限20万円)します。

※申請書は当協会ホームページよりダウンロード可。

■募集期間 令和4年2月25日まで随時募集
採択が予算に達した時点で、募集を終了します。

☆令和3年度第1回淡路島くにうみ講座

「植物漢字の物語 ～漢字から見た花と淡路島～」
えんまんじじろう

- 講師 円満字二郎氏(フリーの編集者兼ライター)
- 日時 4月24日(土)13時30分～15時50分
- 場所 淡路夢舞台国際会議場イベントホール
- 内容

「植物名」の語源や漢字の成り立ちなど、植物と人との関わりから漢字を紐解き、植物漢字の不思議や魅力についてお話しいたします。

■定員 先着200名(無料)

※要事前申込(締切:4月20日(火))

申込・問い合わせ先：(一財)淡路島くにうみ協会
電話：0799-24-2001 FAX：0799-25-2521
Eメール：awajishima@kuniumi.or.jp
URL：http://www.kuniumi.or.jp



ご注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路市立しづかホール

〒656-2132淡路市志筑新島5-4
☎ 0799-62-2001 ☎0799-62-6465
Mail : info@shizukahall.com
休火曜日

しづか少年少女合唱団

初心者でも大歓迎です。みんなで合唱する楽しさを体験してみませんか。
日4月10日(土)・4月17日(土)
14:00~15:30
会しづかホール リハーサル室
¥1,000円(月2回)
※小学生~

神楽道一神楽健康教室一

初めての方も大歓迎。柔軟、ツボ押しなどの健康法、すり足などの基本所作、神楽舞実践稽古、古典作法の指導、講話など。ご興味のある方は是非、体験してみてください。

【講師】表 博耀 (オモテ ヒロアキ)
日本国エンターテイメント
観光大使・創生神楽宗家
日4月29日(木祝)17:45~19:45
会しづかホール リハーサル室
¥1,500円(月1回)(初回体験 500円)
※幼児~(年齢制限なし)
※軽い体裁のできる服装でお越しください。
《申し込み・問い合わせ》しづかホール
☎ 0799-62-2001
Mail : info@shizukahall.com

◆洲本市民工房

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎ 0799-22-3322 ☎0799-22-3322

津名フォトクラブ展

同クラブ員による、自由なテーマで撮影された写真作品の展示です。
日4月16日(金)~4月21日(水)
時9:00~17:00(最終日は16:00まで)
場3Fギャラリー
¥無料
問洲本市民工房 0799-22-3322

◆淡路人形座公演案内

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
☎ 0799-52-0260 ☎0799-52-3072

**淡路花博20周年記念
花みどりフェア関連イベント**

**【清川あさみプロデュース
淡路人形浄瑠璃再生】**

○「人形解説」

新演目「戎舞+」(えびすまいプラス)
プロデュース 清川 あさみ
脚本 いたうせいこう

写真に刺繍を施す作品で知られる、アーティスト清川あさみさんが国の重要無形民俗文化財にも指定されている淡路人形浄瑠璃の新演目をプロデュースします。500年受け継がれてきた伝統芸能の粋と清川あさみさんのコラボレーションを是非、ご堪能ください。

【定時公演】

時 10:00,11:10,13:30,15:00
¥ 大人1,800円 中高生1,300円
小学生1,000円 幼児300円

【臨時公演】

※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。
(15日前までの事前予約が必要です。)

時 9:00、16:00
休 【4月の休館日】
7日(水)、14日(水)、
21日(水)、28日(水)



**淡路人形座へご来座される
お客様へのお知らせとお願い**

国及び自治体の定める新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づいて、感染予防処置を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願い申し上げます。



**◆兵庫県立淡路夢舞台温室
「奇跡の星の植物館」**

〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎ 0799-74-1200 ☎ 0799-74-1201
時 10:00~18:00 (最終入館は閉館の30分前まで)

**特別展
淡路夢舞台ラン展2021**

日 1月23日(土)~4月11日(日)
¥ 大人1,500円、70歳以上(要証明)
750円、高校生以下無料

石川美枝子ボタニカルアート展

日 3月20日(土祝)~4月11日(日)
¥ 大人1,500円、70歳以上(要証明)
750円、高校生以下無料

淡路夢舞台薔薇祭2021

日 4月17日(土)~5月30日(日)
¥ 大人700円、70歳以上(要証明)350円、高校生以下無料

◆淡路島国営明石海峡公園

〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
☎ 0799-72-2000 ☎ 0799-72-2100

春のカーニバル

チューリップやラナンキュラス、ネモフィラ、リビングストーンデージーなど春のフラワーリレーの見頃にあわせて、週末にフラワーガイドツアーや体験イベントを開催します。

日 3月20日(土祝)~5月30日(日)
会園内
¥参加費はイベントにより異なる
※別途入園料、駐車料金必要

◆洲本市民交流センター

〒656-0054 洲本市宇原1788-1
☎ 0799-24-4450 ☎0799-24-4452
休月曜日休館 時 9:00~21:00

「いいとこすもとフォトコンテスト」応募作品展

2020年に開催された「いいとこすもとフォトコンテスト」の応募作品約100点を展示します。

日 3月25日(木) 17時~4月23日(金) 15時まで
会 アールギャラリー
¥ 無料



お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎ 0799-25-3321 ㊟ 0799-25-3325
 休 火曜日(祝日の場合は翌水曜日休館)

喜歌劇「メリー・ウィドウ」
ハイライトコンサート

ハイライトコンサートでは、“ええとこ”ばかりを集めた楽しくオリジナルな演出でお贈りします。初めて観る方も、大好きな方も、是非ご覧ください。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては開催中止もあります。

㊟ 4月24日(土)開場14:00、開演15:00
 ※約100分/休憩あり

会 文化ホール「しばえもん座」

㊟ 前売券500円 3月7日販売開始
 全席指定 ※未就学児童入場不可

問 洲本市文化体育館

第7回ピアノマラソン
～スタンウェイの音色でつなぐ
心のリレー～

世界的ピアニスト中村紘子さん選定の銘器、スタンウェイピアノをリレーのように参加者が引き継いでいきます。終日、人から人へ、音楽する楽しさをつなげていきます。

㊟ 4月11日(日)10:00～

会 文化ホール「しばえもん座」

㊟ 演奏参加 有料(要申込)、入場無料

問 淡路のアッパケカガ(ABI)

☎ 090-8529-7311(板倉)

淡路島はドレミの島
横山 幸雄 ピアノコンサート

ベートーヴェン・イヤー
 <生誕250年記念>特別プログラム
 ベートーヴェン - ピアノソナタ第14番
 嬰ハ短調Op.27-2「月光」、ピアノソ
 ナタ第23番 へ短調Op.57「情熱」
 ショパン - ピアノ協奏曲第1番 ホ短調
 Op.11(ピアノ・ソロバージョン)
 (同時開催)横山幸雄先生による子ども
 のためピアノ連弾教室

㊟ 4月18日(日)開場12:30

連弾教室13:00 開演14:30

会 文化ホール「しばえもん座」

㊟ SS席8,000円、S席6,000円

A席5,000円 [全席指定]

問 0799-22-3264(中村)

090-1583-4696(中村)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※親子ルームあり

淡路美術協会会員展

絵画、写真、書、彫塑・工芸の4部門
 の作品を展示します。

㊟ 5月3日(月・祝)～5月5日(水・祝)

9:00～17:00(初日は13:00から

最終日は16:00まで)

会 会議室1A

㊟ 無料

問 淡路美術協会事務局

☎ 0799-46-0412(北山)

◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600

☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400

時 9:00～17:00 ㊟ 観覧無料

美術展示

美術展示室と県民ギャラリーで展示
 しています。ご来場をお待ちしています。

〔ABELIA EDWARD GOUCHA〕

4月12日(月)13時～4月26日(月) 16時

〔彫紙アート 淡路教室作品展〕

4月13日(火)～4月25日(日)15時

〔富田哲郎作品展〕

4月28日(水)～5月12日(水)

〔井村澄展 船舶模型展〕

4月29日(木祝)～5月12日(水)

— イベント情報 —

第4回「樋口季一郎研究会」

「ユダヤ難民を救った男」樋口季一郎。
 隠れた郷土の偉人がテーマの研究会です。
 樋口季一郎のことを、広く周知していただく
 ために、実施いたします。

【基調講演】

講師：投石文子氏 (四国大学特認教授)

【主催】樋口季一郎研究会

㊟ 4月25日(日) 14:00～16:00

会 南あわじ市中央公民館

㊟ 200円(諸経費)

問 同会会長 出田勇亀一

☎ 0799-55-1111、090-1157-2991

※今年度、第5回5月23日(日)、第6回
 6月27日(日)、第7回7月25日(日)、第
 8回8月22日(日)を計画しています。

編集だより

新聞によると、昨年12月ごろから島内で飛来が確認されていた
 コウノトリのつがい、淡路市内の民家の電柱の上で巣作りを始めた
 ようです。ところが、巣の近くに高圧電線が通っているため、
 「感電しないか」と住人の男性が心配し市に相談をしたところ、そ
 の要請が実り電線の迂回工事につながったということです。心温ま
 る内容に感動しました。

また、コウノトリの郷公園によると産卵は2～3月が一般で、1ヶ
 月程の抱卵を経てふ化するため、4月～5月に生まれて2カ月ほど親
 鳥と過ごして巣立っていくとのこと。

コロナ禍で暗いニュースが続く中、島内の空を大きな羽を広げて
 飛ぶコウノトリの姿が見られることが待ち遠しいですね。

(応援隊：岡 まさよ)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に
 3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業
 施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞と
 して、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしく
 お願いします。また、読者の皆さまからのご便り、情報をお待ちし
 ています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載して
 いますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

㊟ 656-1521淡路市多賀600

☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp

H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

